

住みよい塙山かわら版

発行
日立市塙山学区住み
よいまちをつくる会
日立市金沢町2-11-5
塙山交流センター
TEL 34-5404
FAX 34-5337

感染を考慮して塙山小と共催の防災訓練

要援護者の個別避難計画にも着手

九月一日は防災の日。災害に備える日頃の心がけを培う目的で設定されています。今年度の塙山防災訓練は、コロナ感染を考慮して児童の防災教室、避難所開設、避難行動要支援者の安否確認など、人数制限をしながら実施します。親子避難所見学も予定し、みんなで災害に備えます。**(住民の避難訓練は行いません)**

今年度の塙山学区の防災活動

今年度の塙山学区の防災活動は、ウイズコロナを想定し、災害時に感染を考慮した有効な防災活動の定着、自らの命を守るための啓発と訓練、防災情報の住民への周知を基本方針に活動を進めています。

住民に知ってほしい災害時に役立つ防災知識を記載した「はなやま防災通信」を「かわら版四月号」から毎月掲載しています。また、災害時避難行動要支援者の個別避難計画の作成、民生委員との協働で安否確認など活動中です。

市内のコロナ感染急拡大！基本的感染対策の原点に帰ろう

8月の陽性判明者数 4,994人(月累計最多)
手洗い、手指消毒、3密回避の徹底を！

7月末から8月にかけて市内における感染者が急拡大し、8月の陽性判明者は月累計最多で、4,994人となりました。

幼児施設や小中学校等でも感染者が増加し7～8月は子どもと職員合わせて1,260人となりました。(市集計)

9月2日から全数把握が見直されましたが、0歳～49歳までの感染者が全体の7割以上を占め、高齢者も微増傾向になっています。


新学期に入り、小学校2校では複数児童の感染等による学級閉鎖となっており、部活動や校外行事等による感染拡大も懸念されます。

日本は減少傾向になってきましたが、WHO(世界保健機関)の8月28日までのデータでは、6週連続で新規感染者数が世界最多で、死者数は米国に次いで2位と、まだ予断を許しません。

ウイズコロナを意識しながら引き続き基本的な感染対策の徹底を図ることが何よりの感染防止となります。

感染対策にご協力をお願いします

マスク着用
手洗い
手指消毒
3密回避



〇ワクチン接種やコロナに関する相談窓口
健康づくり推進課
TEL 21-3300
時間 8時30分～17時15分
月～金曜日、土日、祝日も対応

小学校と共催の防災訓練

とき 10月15日(土) 8時～12時
場所 塙山小体育館

避難所となる塙山小体育館の感染防止レイアウト、感染防止に配慮した運営について、市防災対策課や当会役員・防災士などで検討してきた結果を生かし、コロナ禍で中止していた塙山学区防災訓練を再開します。

①感染防止避難所立ち上げ②避難行動要支援者安否確認③防災士による塙山小防災教室の三部構成とし、避難所立ち上げには6年生も参加します。
訓練参加者は当会役員・部長、

防災士、市(避難所開設・運営担当・防災対策課、企業局等)に限定して行います。

□1部 避難所立ち上げ
8時00分 参集、対策本部立ち上げ
8時30分 資機材搬入、パーテーション・段ボールベッド・資機材設置、給水タンク組み立て、救援物資搬入、情報伝達

□2部 避難行動要支援者安否確認(交流センター)
8時00分 民生委員による安否確認、確認状況対策本部へ報告

□3部 防災士による防災教室(塙山小各教室) 1年～5年

はなやま防災通信 NO.6
感染対策の生活確保は災害備蓄と同じ
コロナに感染したら感染拡大防止のため人と接触を控える
発熱期間中は自力で過ごせる様に食料、日用品、薬などを自宅に備蓄しましょう。

家族構成・生活様式に合わせて1週間分の備蓄を！

食料	ごはん、うどん、そうめん、インスタント食品、スポーツ飲料、冷凍食品、ゼリー飲料など
薬	服用中の薬、解熱鎮痛剤など
日用品	ティッシュ、石鹸、洗剤、オムツ、生理用品、消毒アルコール、感染防止品など

災害時は特に感染拡大のリスクが高まります。普段から感染防止対策を！

感染防止の基本

- 人との間隔(できるだけ2m空ける)
- 遊びに行くなら屋内より屋外
- 会話の際は可能な限り真正面を避ける
- 会話の時は症状がなくてもマスク着用
- 手洗いは30秒程度、水と石鹸で丁寧に
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う
- こまめに手洗い
- 効果的な換気
- 咳エチケット
- 「3密」の回避
- 体温測定、健康チェック
- 発熱等の症状がある場合は自宅で療養

8時30分 防災教室、煙道体験、防災展示見学(体育館)

10時30分 引き渡し訓練

11時00分 避難所親子見学(避難所レイアウト、資機材、東日本大震災の日立市・塙山被害のパネル、防災グッズ展示、給水タンク)

11時30分 救援物資配布

12時00分 終了

塙山学区の避難行動要支援者の個別避難計画作成のためヒアリング

当会では災害に備えて市と協働で、避難行動要支援者の個別避難計画を作成します。

日頃から高齢者とながりの深い民生委員、当会の福祉関係者などが中心に作成準備をしています。現在、指定避難所までの自力避難の可否、計画作成の同意、避難支援実施者の確認などのヒアリングを実施中です。

塙山学区はハザードマップ(地震・台風などにより発生が予測される被害について、種類や場所、危険度などを示した災害予測地図)のエリアではありませんが、震災や火災などに備えて個別避難計画づくりを進め、今年中の作成を目指します。

個別避難計画を作成する対象者は、災害時避難行動要支援者名簿に登録し、名簿の内容を開示することに同意している人が基本になります。



福祉局定例会議での意見交換

日立市防犯講演会

八月二十二日(月)、「安全・安心なまちづくり」を目指し、市内自主防犯活動団体を対象に講演会が開催されました。

日立警察署生活安全課職員の講話「日立市の犯罪情勢と防犯対策」の他、茨城県警察音楽隊カラー・ガード隊の地域安全啓発を取り入れたコンサートが行われ、講話では、高齢者を狙った「二重電話詐欺」防止には、タンス預金は止める。固定電話は留守電設定にする。騙された振りをして、警察・家族との連携で被害防止するなどが有効と報告されました。

ハナミズキ

塙山では今年の夏も子どもたちファーストで多様な行事を行った。夏休み初日から十五日間実施した塙山小のプール開放は、東日本大震災による金沢市民プール廃止の代替えとして塙山の提案で大震災翌年から始まり、十年目を迎え七十三人が利用した。同日から三十七日間行ったラジオ体操は、たった一人から始まったが二十年目を迎え、累計三、三二六人が参加し、規則正しくリズムのある夏休みを送ることに貢献した。●はなやまエコ・まち体験隊は、電気、ガス、水道が止まった災害時を想定し、炭火の飯盒炊爨、買物体験した食材で卓上コンロのカレーづくり、日赤の災害用ハイゼックス袋を使ったご飯と蒸しパンづくり、避難所用のパーテーション組み立て作業の他、スターウォッチングなど、非日常的な体験から多くのことを学んだ。

●七月二十三日には、さんさん祭りの代替行事としてPTAと子どもが主役のまちづくり事業として夏祭りも実施。雨天のため体育館での縁日で存分に楽しんだ後は、雨上がりの薄暮の時間に塙山小学校庭のトラック(二〇〇m)に、親子約二百人が手持ち花火で輪を作り、夏の夜のちよっぴり幻想的な風景を演出することにも成功した。●塙山では、子どもたちのためにコロナ対策の上、多様な夏休みイベントを用意し、子ども時代の原風景、原体験づくりに多くの大人が協力し、チーム塙山を体現している。コロナにより、さんさん祭りは三年間中止となったが、ウイズコロナ時代に合った日常生活を見直すことと同様に、地域活動の見直しも急務だ。今がアプターコロナを見据える正念場かも知れない。

(副会長 伊藤智毅)

Honda Cars 日立南 金沢店



Honda Cars 日立南 金沢店
〒316-0015 日立市金沢町 2-3-25 ☎0294-33-0638
ホンダカーズ日立南 検索 <http://dealer.honda.co.jp/hondacars-hitachiminami/>

<職員募集>

はなやまのまちづくりを応援します

医療法人 日立梅ヶ丘病院
主 賛 会

日立市大久保町2409-3
TEL0294-34-2103 (代) 総務課人事担当
E-mail: info@umegaoka.or.jp
URL <http://www.umegaoka.or.jp>

看護師 准看護師 薬剤師
精神保健福祉士

野良猫に餌をあげて後は知らんぷりでは無責任
 野良猫に餌をあげる時は、後片付けや糞の掃除をしないではいけません。餌をあげた後や、それ以外でも近隣の迷惑にならないように心がけましょう。

花の里親募集
 10月1日～10月31日
 1プランター500円でオーナーを募っています。多くのご協力をお願いします。
 申込み 塙山交流センター窓口

塙山交流センターでも受付
 10月1日～10月31日
 ○赤い羽根募金
 ○歳末助け合い募金
 赤い羽根募金と歳末助け合い募金が、同時に納入できるようにになりました。募金等は塙山交流センター窓口で納入できます。ご利用ください。

塙山学区相乗りタクシー
市内特別便の利用方法
 変更になりました

- 登録料千円(初回のみ)
- タクシー利用券
- 二五〇円券(十四枚綴り三千円分)
- 支払方法
- タクシー降車時、運賃に応じた利用券をドライバーに支払う。
- 予約の仕方
- 利用日の前々日十五時までに

交流センターへ電話予約。相乗りタクシーのため、一人でのご利用はできません。
 ○申込み・問合せ
 TEL 三四・五四三二(福祉局)

子ども食堂に食材の寄付
 毎週木曜日に開催されている「塙山みんなのカフェ」に、食材をいただきました。
 ○佐須一商店から紅サケフライ、キングフリップ等の冷凍魚

受賞者の氏名は、十月二十日発行の塙山コミュニティクラブの広報紙に掲載します。
はなやまエコ・まち体験隊
 ミニジウムパークへ
 はなやまエコ・まち体験隊は、八月二十四日(水)、ミニジウムパークへ



を貯え、洪水を防ぎ、人々に安らぎを与えてくれる場であること、未来の地球のために森を作り続ける大切さを学びました。
HANAスポーツランド
サッカー部OBがアシスト
 八月二十七日(土)、HANAスポーツランドに十八人が参加、塙山小学校グラウンドでサッカーを行いました。
 講師は、塙山スポーツ少年団サッカー部コーチの鮎澤健広さんと石野光夫さん。アシスタントは五名(サッカー部OBで現在大久保中三年生の、今瑞義さん、篠崎耀斗さん、照沼真治さん、松本伶旺奈さん、渡辺蓮さん)。
 ドリブル、パス、シュートの練習。サッカーが好きの子、苦手な子、初めてサッカーをする子など、鮎澤コーチのパワフルで楽しい指導、アシスタントの中学生たちの気配りで、最後のミニゲームでは、参加者の全員がゴールを目指し全力で走り回り、次回のサッカー教室でも、たくさんシュートをうちたいという声がかえりました。
多彩な体験の三十二日間
 大切な夏休みを有意義に過ごさせたいと様々な体験プログラムを企画しました。
 バスの乗り方(四回)とバスの管理、多賀駅周辺の店で自分の昼食の購入体験(レシート

ムパーク茨城県自然博物館で「森林・林業体験」を行いました。現地では、いばらき森林づくりサポーターセンター講師の指導で、森の働き、館内見学、自然観察、木工工作、丸太切り体験など、たくさん体験学習をしました。
 丸太切り体験では、直径十センチ程度の丸太をのこぎりで切り落として、やすりで綺麗にしてコースター等に仕上げました。森林が空気をきれいにし、水

を貯え、洪水を防ぎ、人々に安らぎを与えてくれる場であること、未来の地球のために森を作り続ける大切さを学びました。
HANAスポーツランド
サッカー部OBがアシスト
 八月二十七日(土)、HANAスポーツランドに十八人が参加、塙山小学校グラウンドでサッカーを行いました。
 講師は、塙山スポーツ少年団サッカー部コーチの鮎澤健広さんと石野光夫さん。アシスタントは五名(サッカー部OBで現在大久保中三年生の、今瑞義さん、篠崎耀斗さん、照沼真治さん、松本伶旺奈さん、渡辺蓮さん)。
 ドリブル、パス、シュートの練習。サッカーが好きの子、苦手な子、初めてサッカーをする子など、鮎澤コーチのパワフルで楽しい指導、アシスタントの中学生たちの気配りで、最後のミニゲームでは、参加者の全員がゴールを目指し全力で走り回り、次回のサッカー教室でも、たくさんシュートをうちたいという声がかえりました。
多彩な体験の三十二日間
 大切な夏休みを有意義に過ごさせたいと様々な体験プログラムを企画しました。
 バスの乗り方(四回)とバスの管理、多賀駅周辺の店で自分の昼食の購入体験(レシート



全員ゴールを目指してOBがアシスト

視察・研修
住民と専門職、行政との協働のあり方などを調査
 九月八日(木)～九日(金)、立正大学社会福祉学部特任講師の鈴木美貴さんが、塙山学区の幅広い活動に関心をもち、福祉等における住民と専門職・行政との協働のあり方、経緯などについて調査されました。
 九月八日は木曜サロン、相乗りタクシー、元氣カフェ、福祉局定例会議、子ども食堂、九日は塙山学区の三五五型まちづくり、放課後児童クラブ「わくわ

利用できる「元氣カフェ」を開設しています。
 週替わりのメニューは人気となっており、三百円で利用できます。食後のコーヒーも百円から販売。持ち帰りもできますので、前日までに予約をお願いします。
く広場」ミーティング、児童クラブ運営の様子などを中心とした視察となりました。
日立市新任職員研修
塙山の福祉・防災活動を通して
 今年度の市新任職員研修が始まり、当会では、塙山学区在住の四名の研修生を受け入れます。
 十月十三日(木) 木曜サロンなど福祉活動、十月十五日(土) 塙山学区防災訓練、当日は、311東日本震災パネル展示の説明などの担当予定、地域が担う活動や仕組み、塙山のまちづくりの一端を伝えます。

利用できる「元氣カフェ」を開設しています。
 週替わりのメニューは人気となっており、三百円で利用できます。食後のコーヒーも百円から販売。持ち帰りもできますので、前日までに予約をお願いします。
く広場」ミーティング、児童クラブ運営の様子などを中心とした視察となりました。
日立市新任職員研修
塙山の福祉・防災活動を通して
 今年度の市新任職員研修が始まり、当会では、塙山学区在住の四名の研修生を受け入れます。
 十月十三日(木) 木曜サロンなど福祉活動、十月十五日(土) 塙山学区防災訓練、当日は、311東日本震災パネル展示の説明などの担当予定、地域が担う活動や仕組み、塙山のまちづくりの一端を伝えます。

とお金管理)、交代でみんなのおやつ購入体験、屋台村でみんなが夕食、昼食のカレーづくり、漉いたハガキで暑中見舞いを送る体験、小さくなったTシャツでエコバッグづくり、陶芸教室でお皿づくり、安全教室、ニュースポーツ体験、プール遊びなど多彩な体験の三十二日間でした。

夏期夜間防犯パトロール学区内を巡回
 学区内の空巣、不審者、交通事故、不審火等の未然防止を目的に、当会の各局、塙山小PTAがパトロールを実施しました。
 夜間は暗い場所、見えにくい場所を避ける、防犯ブザー・反射材をつける、燃えやすいごみを屋外に放置しない、在宅時でも施錠するなど、防犯をお願いします。
さんさん基金
 現在高 一、九八九、六四二円



どんなお皿ができるかな

お庭の草刈りやおうちの片付けなど
 日常のお困りごとを解決します!
 お任せください 地元 塙山学区の助っ人
 ☆大型・小型 家具の処分も **ハイ喜んで!!**

FIELDGROW
 フィールドグロウ
 代表 茂野勝雄
 TEL・FAX 38-0804
 日立市金沢町 3-5-8

JA日立市多賀
 買い物弱者を応援します!
はなやま朝市 新鮮な野菜を販売
 塙山交流センター玄関前
 ○月・水・金曜日
 ※祝日はお休みです
 ○午前10時～

日立市多賀町1丁目12番10号
 多賀農業協同組合 電話33-0048
 購買店舗 電話33-0187

ピアノ高価買取 実施中
 ピアノの処分にご苦労されている方、ピアノをお使いにならない方。買取キャンペーンを実施中。買取一本で簡単査定。電話一本で簡単査定。
査定は無料
 運賃無料サービス期間ぜひ、この機会をお見逃しなく!

■ピアノ買取・ピアノ販売
ヤマハピアノプラザ ☎0120-27-0411
クシダピアノ社 日立市幸町1-7-13
 TEL 0294-21-0411 受付時間 AM11:00～

なわ内科・呼吸器クリニック
 Nawa Clinic マルチスライスCT完備
 肺がん検診登録精密検査医療機関
 金沢町3丁目20-5 (金沢バス停近く)
 ☎33-6531 https://nawacli.com

手・足・腰・肩の痛み
 骨折/脱臼/捻挫/打撲
塙山接骨院
 酸素ボックス完備
 朝6時から診療
 休診日 日曜・祝祭日
 TEL 38-1144
 日立市金沢町 2-4-14

日立市内限定 マルトネットスーパー
 食品・日用品の宅配サービスです
 詳しくは右のQRをご確認ください

対象地域 日立市内全域
 直通電話 080-4458-3704 (9:00～17:00)
 インターネットが苦手な方には訪問による注文も行っています。

キッチン・バスルーム・洗面所・トイレなど
水廻りのことなら
 新設・リフォーム工事は地元の
中央工業(株)
 〒316-0015 茨城県日立市金沢町3-2-2
 TEL (34)2843(代) FAX (34)2837

従業員募集中
 総合塗装工事 リフォーム工事
 地元塙山地区の塗装店
 (株)日本塗装工業会会員・日立建築塗装組合員
(株)高野塗装店
 住みよい塙山かわら版限定 契約時5%割引
 0120-35-6839
 http://takano-tosou.jimdo.com/

読売KODOMO新聞 毎週木曜日・月額550円
 読売中高生新聞 毎週木曜日・月額850円
 ☆無料のおためし新聞(試読)も受付中
 2022年読売新聞額給シリーズ
 『ディズニーキャラクター・アートコレクション』を毎月2枚プレゼント!

Disney 2022
 Character Art Collection
 ミニコミ紙『キャッチボール』毎月25日発行
 読売センター多賀中央 **和田新聞店**
 大久保町 3-1-1 TEL 33-0888

日立市内限定 マルトネットスーパー
 食品・日用品の宅配サービスです
 詳しくは右のQRをご確認ください

対象地域 日立市内全域
 直通電話 080-4458-3704 (9:00～17:00)
 インターネットが苦手な方には訪問による注文も行っています。